



学校だより

【住所】〒627-0111 京丹後市弥栄町溝谷 3301-1

【電話】0772-65-2554

【fax】0772-65-4037

メールアドレス(E-mail) yasaka-jhs@kyoto-be.ne.jp

ホームページ URL http://www1.kyoto-be.ne.jp/yasaka-jhs/



令和8年度の作品展を開催しました



1月30日(金)、31日(土)に作品展を開催しました。技術、美術、家庭科で作成した作品や書初め、総合的な学習の時間の作品等を展示しました。多くの保護者の皆様にご来校いただき、ご鑑賞いただくことが出来ました。ありがとうございました。2月中旬には中学校の作品の一部を弥栄小学校でも展示していただき、小学校の児童、子ども園の園児や保護者の皆様にも観ていただきました。子どもたちからは中学生の作品にあこがれをもってくれている様子が窺えました。



【1年生】

【2年生】

【3年生】

【かがやき学級】

【弥栄小学校】

令和8年度生徒会本部決定!!



1月15日(木)、来年度の生徒会本部役員を決める選挙が行われました。これまでの生徒会が築いてきた良いところを引き継ぎながら、弥栄中学校がさらに良い学校となるように、生徒会の皆さん頑張ってください。1月23日(金)、認証式を実施し、校長先生から、認証状を授与されました。

生徒会長より「誰もが安心して過ごせる、あたたかい雰囲気のある学校を作るとともに、私たちを選んでくださった皆さんに恩返しができるよう、精一杯頑張ります。私たち生徒会とともに、『理想の弥栄中学校』に向かって突き進んでいきましょう。」と決意の言葉がありました。

【生徒会役員紹介】

個人情報のため記載なし



3月の予定

4月の予定

3/6	金	公立中期選抜試験	4/8	水	始業式・着任式・新2年生役員決め
13	金	卒業式前日準備(給食なし)	10	金	入学式
16	月	卒業証書授与式	17	金	修学旅行結団式
17	火	公立高校中期選抜合格発表	19	日	1, 2年授業日(授業参観) 3年生修学旅行~21日(火) 東京・横浜方面
20	金	春分の日	22	水	振替休業日
24	火	令和7年度修了式	23	木	全国学力学習状況調査(3年)
25	水	春休み~4月7日(火)まで	25	土	年度初PTA 授業参観・総会(予定)
30	月	離任式	27	月	振替休業日予定

◆今後の予定について◆

★4月は現在の予定のみの日程を掲載させていただきました。

※このほか例年の予定としまして、

【生徒の関係】身体測定・生徒会オリエンテーション

【PTA関係】本部役員会・運営委員会

などが実施予定です。



学校教育目標 「ふるさとを愛し、主体的に学び、心豊かで、自他を大切にして、
たくましく生き抜く子どもの育成」

《知》知識と技を磨き、活用する生徒 【自立】
《徳》自他の良さを知り共に伸びる生徒 【尊重】
《体》心身をきたえ、何事もやり抜く生徒 【挑戦】

目指す教師像

・情熱と使命感を持った教師
・自己研鑽し、創意工夫する教師
・ともに学び、ともに働く教師



～3年生技術科における遠隔授業の最後は 対面授業で～

本校では昨年度より3年生の技術科において、専門家によるオンライン授業を実施し、2月5日に今年度の授業を終了しました。最終回は **宮城教育大学 非常勤講師 木村 浩之 様** に実際に来校いただき、生活の中に潜む「課題」を独自の視点で発見し、テクノロジーで解決する策をグループで提示しました。中学生らしい自由な発想とそれを実現する技術の組み合わせがなかなかのものです。

～各グループでのアイデア～

- 「夜ご飯のメニューを考える時間を短縮するアプリ」(冷蔵庫の中身を高性能センサーで自動検知してレシピを出す。)
- 「自動でペットのえさをあげる装置【スマート・ペットフィーダー】」(荷重センサーを使って指定した量だけを落とす。将来的には皿洗いまでしてくれるようにアップデートする。)
- 「自動除雪システム」(雪が積もったことをセンサーで感知し、管理システムから除雪車に信号を送るネットワークシステム 自動運転技術を搭載し、無人で除雪を行う。)
- 「反抗期の子どもを部屋から出すシステム」(親が呼んでも返答がない場合、アプリを起動、センサーで人の動きを感知、3分間の猶予タイマーの後、アラームが大音量で鳴る。子どもが部屋から出て、一緒にご飯を食べることでコミュニケーションをとる。)
- 「体内治療カプセル【ルルナ】」(治療法が見つからない病気やアレルギーを技術の力で治す。)
- 「野生動物遭遇回避システム」(サーモグラフィーに野生動物が写ると熱センサーが作動、周辺の端末アプリに通知がいき、回避ルートが表示される。野生動物と遭遇するリスクを回避し安全を守る。)
- 「AI エルゴノミック・チェア」(姿勢の乱れを AI のボイス機能で助言し、センサーで姿勢の悪さを感知し背もたれが自動で動く。電動モーターで立ち上がりをサポートする。AIと会話ができ心も体も元気に。)
- 「フルメタル・パワースーツ」(AI 搭載で高所作業、重労働、緊急時の避難を助け、人間の能力を拡張する。ジャイロセンサーや加速度センサーで人間の体の動きを読みとり、自動で動きをサポートする。)
- 「個人用高速移動トンネル」(指紋認証で自分専用の球体に入り、磁力やホバーを使って揺らさずに高速移動する。)



～近い未来に実現可能なアイデアもたくさんありそうですね！～

《3年生生徒感想》

木村先生と実際に会えて、直接アドバイスやお話を聞くことができ嬉しかったし、とても参考になりました。例えばアイデアを深めることに行き詰まっていると、「医療的な部分は考えず、あったらいいなを考えてみて」と言ってもらえて、私達が「あったらいいな」を軸に、技術的な面をみてアイデアを見つけることができました。センサーについての授業を思い出しながら、携帯電話とつなげる機能を取り付けたりして、今までの学びを利用してできたかなと思います。先生が授業の最後に「**技術は生活を豊かにするものであり、それは人それぞれ違う**」とお話されていて、本当にそうだなと感じました。授業中に友達と話し合い、いつもいろいろなアイデアに触れる中で一人一人考えることも、使うセンサーや機能も様々で毎授業がとてもおもしろかったです！